

# 全国市議会旬報

第2096号

ぜんこくしぎかいじゅんぱう

令和元年 9月15日 (2019年)

毎月3回5の日に発行  
発行 全国市議会議長会

〒102-0093  
東京都千代田区平河町2-4-2  
代表 TEL 03(3262)5234  
旬報 TEL 03(3262)2309  
発行人 滝本 純生  
<http://www.si-gichokai.jp>

## 議員数減少続く 報酬は横ばい

定数・報酬に関する調査結果

本会は、平成30年の「市議会議員定数に関する調査結果」「市議会議員報酬に関する調査結果」を取りまとめた。議員実数、定数とも前年より減り、これで13年連続での減少となった。報酬では、4年増額が続いていた議長報酬が前年と同額となった。

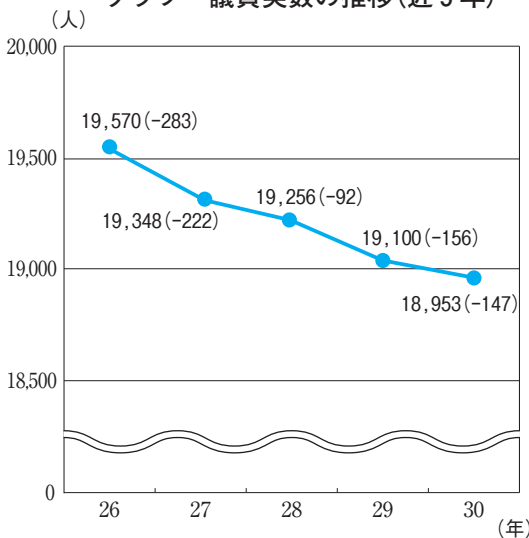
両調査は、平成30年12月31日現在における全国815市区を対象にオンライン調査により行ったもので、回収率は両調査ともに100%。調査結果は本会ホームページに掲載している。

### 定数調査結果

### 議員実数の状況

平成30年12月31日調査時の815市区議会議員の実数は1万8953人(1市当たり23・3人)。前年調査の814市区、1万9100人(1市当

グラフ 議員実数の推移(近5年)



※調査結果(過去分含む)を基に本紙が作成。  
※( )は前年との差。

たり23・5人)に比べ147人(1市当たり0・2人)減少した。昨年10月1日に福岡県那珂川市が市制施行し、17人増加

したものの、減少がそれを上回った。147人の増減の内訳として、減少は6人を最高に187市区254人。増加は5人を最高に65市区90人となっている。

近年5年の実数の推移(グラフ参照)では、26、27年の200人以上の減に比べ28年は92人減と減少幅が縮まったが、29年は156人減と再び膨らみ、30年は147人減となった。

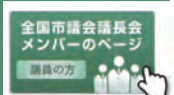
実数は合併特例(在任・定数)適用市が多かつ

### 議員定数の状況

平成30年調査時の815市区議会議員の定数は1万9292人(1市当たり23・7人)。29年の1万9398人(1市当たり23・8人)に比べ106人の減(那珂川市の市制施行による増加分17人を含む)。内訳では6人を最高に計53市で減少し、増加市はなかった。

た18年の802市区2万4608人以降、減少し続けている。

### 議員専用ページ 新規掲載のご案内



本年5月に議員専用ホームページを開設しましたが、この度、7月開催の本会理事会及び各委員会の経過概要、講演資料等について掲載しました。

議員互助会(保険)のページでは、車購入サポートのご案内(自動車販売店ご紹介)を新たに掲載しました。

議員専用ページの閲覧には、ログインID及びパスワードが必要となります。

詳しくは、議員専用ページ開設案内のリーフレット(5月10日付にて各市議会議事務局へ送付)をご覧ください。

ホームページ

全国市議会議長会

検索

### 報酬調査結果

### 報酬の平均額

正副議長と議員の報酬月額を調査、まとめた。平成30年の議長報酬の全国平均は51万7100円で前年と同額、議員報酬が42万1800円で、前年比2000円(0・02%)増となっている(2面表参照)。

本紙調べでは、議長の平均報酬月額額は、26年から29年まで4年連続で増額となっていたが、30年

【2面へ続く】

表 議長・議員報酬人口段階別平均

(単位:万円)

区分 人口	市区 数	議長			議員		
		平均	最高額	最低額	平均	最高額	最低額
5万未満	273	41.29	54.50	23.00	33.15	44.20	18.00
5万～10万未満	254	47.50	73.70	34.79	39.14	59.10	26.60
10万～20万未満	154	55.30	76.00	43.80	46.19	62.00	36.00
20万～30万未満	39	64.05	75.80	50.50	53.87	66.40	43.50
30万～40万未満	24	69.05	79.00	62.50	59.13	66.00	51.50
40万～50万未満	21	74.18	82.70	64.00	62.69	70.00	55.00
50万以上	7	76.89	82.30	72.80	64.40	68.60	61.00
特別区	23	91.92	95.60	86.12	60.98	62.20	58.90
指定都市	20	96.39	117.90	77.90	79.24	95.30	64.80
全国平均	815	51.71	—	—	42.18	—	—

※調査結果から抜粋して本紙が作成  
 ※黄色=前年度比増 青色=前年度比減  
 ※10円単位四捨五入

人口別の平均額

人口段階別の平均では

減額では、議長・議員とも減額は13市区で、議長のみ減額1市、議員のみ減額3市となった。

29年と比べ、議長報酬で人口20万～30万人未満、10万～20万人未満、5万～10万人未満(いずれも特別区除く)の市が減額。また、人口20万～30万人未満、10万～20万人未満では議員報酬も同様に減額となっている。それらの人口段階の市以外では、全てにおいて同額または増額となった。

【1面から続く】

は横ばい推移した。

議長・議員とも増額したのは49市で、議員のみ増額は2市。議長のみ増額した市はなかった。

人口別の最高・最低額

本会は今回の調査結果を受けて議長、副議長、議員それぞれの月額議員報酬の最高額・最低額を人口段階別に作成、人口規模での差異が浮かび上がった。議長と議員の最高額・最低額は左表の通り(29年から増額の区分が黄色、今回減額はなし)。

本会は今回の調査結果を受けて議長、副議長、議員それぞれの月額議員報酬の最高額・最低額を人口段階別に作成、人口規模での差異が浮かび上がった。議長と議員の最高額・最低額は左表の通り(29年から増額の区分が黄色、今回減額はなし)。

本会「議員人材確保を」

「地方議会・議員のあり方」研究会

総務省の「地方議会・議員のあり方に関する研究会」(座長・只野雅人一橋大院教授)の第2回



地方議会・議員のあり方に関する研究会の様相

博地方行政委員会委員長(出雲市)、安達和彦指(神戸市)の2人がそれぞれ、議員の人材確保に向けた取り組み強化を訴えた。川上氏は、「市議会が



安達指定都市協会会長(神戸市)



川上地方行政委員長(出雲市)

多様な人材で構成されるものが極めて重要」と指摘。その背景として①議員定数の削減に伴う議員1人当たりの市民数や活動面積の増加②地方自治体への権限移譲や裁量権の拡大など地方分権の進展③少子高齢化、外国人労働者の増加などによる社会構成メンバーの変化を挙げた。

この日の会議では選挙制度などについて意見交換もされ、複数の候補者に票を投じることができ「連記投票」について安達氏をはじめ複数のメンバーから、女性議員増加などにつながりやすいとして賛意が示された。

川上氏はその一方、現実の議会では、議会投票率の長期的な低下傾向、議員の高齢化などの大きな問題を抱えていること

を指摘し、打開策として本会が6月総会で決定した「多様な人材の市議会への参画促進に関する決議」の実行を要望。決議に盛り込まれた①多様な人材の市議会への参画を促す環境整備②議会の権能強化の2点について、個別要望事項を説明した。

また、安達氏は、「現在のところ指定都市全体においては議員のなり手不足問題は大きな問題にはなっていない」としながらも今後、問題が顕在化する懸念を表明し、「指定都市協議会で議員の権能強化等について様々な議論を行っていること」などを報告した。





議長は中学生。堰堤爆破で多摩川から1キロ離れた自宅の窓ガラスが衝撃で揺れたのを覚えてる。

市議会は当時、9月1日の堤防決壊に対処するため、翌2日に全員協議会を開催し、善後策を協議した。決壊原因を調査して被災者救護活動を全力でバックアップするため、多摩川決壊対策特別委員会を7日の臨時市議会で設置した

昭和49年9月、大型台風16号による記録的豪雨で多摩川が増水し、狛江市で堤防が決壊。民家19戸が激流にのみ込まれた。多摩川水害から今年で45年。震災や大雨被害など、いつどこでどのような大きな災害が起きるかかわからず、あらゆる災害を想定した備えが求められる。狛江市議会の石井功議長(59)に災害時の議会の対応方針を聞いた。

災害が東京の住宅密集地で発生し、多くの住民の目の前で住宅が流失。濁流となった水流を阻害する形の堰堤を陸上自衛隊、建設省が爆破するという非常手段がとられた。多摩川水害のとき、石井

住民の声を聴くこと。もうひとつが政治的なバックアップ」。一度目の議長を務めたときの平成26年8月、会派代表者会議で「狛江市議会災害対策連絡会の設置に関する申し合わせ」をした。市長

### 災害時の議会对応 多摩川水害から45年 住民の声を聴き 政治的バックアップ 石井功狛江市議会議長

「当時、議会はいろんな活動をしている。災害が起きた時、議会として何をすべきか。ひとつは

連絡会と本部との情報共有に努め、本部に連絡会としての要請・提言を行う。議員から収集した情報を本部へ伝え、本部からの情報は電子メールで議員全員に提供する。

「市民からの声を受け、議員がそれぞれ自治体職員に『自分の地域はこういう状態。こうしてほしい』と働きかける」。東日本大震災の被災地に応援で行った際、そんな話を聞いた。「これってすぐ起こりがち。政治家は思い付きで視察もする。有事の際の政治家の行動は気を付けないといけない。有事のときこそ、議会は何をするか市民から見られている。住民のた

った。映画を観賞と自宅でのバーベキューが趣味で、特技は「のし掛け包装」。アパレル会社時代、メンズソックスの営業をしていたとき、デパートに出入りし、中元、歳暮の繁忙期に商品包装を手伝った。「当時は速かった。今でもできますよ」

#### 【プロフィール】

子どものころからマツト運動、跳び箱が好きで、高校の部活は体操。跳馬と平行棒が得意だった。アパレルメーカーのサラリーマン、車買い取り会社経営を経て、地元での議の後継で政治の世界へ。モットーは「頑張りどころを察知すること」。

#### 狛江市議会だよりモニター

狛江市議会は、広報紙「こまえ市議会だより」の一層の充実に向け、企画・編集に対する市民の意見・要望を聴くためのモニター制度を導入する。議会事務局によると、市民目線の議会だよりにして幅広く読んでもらうのが狙いで、議会改革の環境。市民の声を最優先にする取り組みを強化する。

モニターは18歳以上の市民10人。9月1日13・1%の25市、任期は2年。モニターになった市民にはアンケートに回答してもらうほか、モニター連絡会議で意見交換を実施。市議会だよりの紙面に反映させる。本会の「市議会の活動に関する実態調査結果」によると、議会モニター制度の採用は、平成29年12月末現在、814市区(当時)のうち、3・1%の25市。

# 第15回 地域医療政策セミナー

主催 全国自治体病院経営都市議会協議会

## 開催のご案内

全国自治体病院経営都市議会協議会は、加盟都市・病院組合議会による自治体病院経営の健全化のための活動に資することを目的に、地域医療政策に関するセミナーを開催しています。地域における医療現場の実態に詳しいお二人の講師より、地域医療をいかに守り育てるかについて、それぞれのご経歴や実務経験を踏まえたお話を伺います。

日時 令和元年11月1日(金)午後1時～4時40分 (正午受付開始)  
開催場所 都市センターホテル3階「コスモスホール」  
東京都千代田区平河町2-4-1  
☎ 03-3265-8211

## プログラム

- 開 会 午後1時
- 主催者挨拶 全国自治体病院経営都市議会協議会 会長
- 講 演 午後1時10分～4時30分  
「患者流出>流入」医療圏におけるイノベーション  
～ 目指すべき方向の明確化とPFIの活用 ～  
八尾市立病院 総長 星田 四郎 氏  
<休憩>  
「超高齢社会に求められる地域医療のかたち」  
医療法人社団悠翔会 理事長 佐々木 淳 氏
- 閉 会 午後4時40分

## 講師紹介

星田 四郎 (ほしだ しろう)  
八尾市立病院 総長

### プロフィール

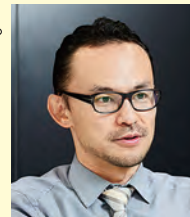
昭和53年大阪大学医学部を卒業。  
54年桜橋渡辺病院(医員)循環器内  
科、平成3年大阪大学(助手)第一  
内科、9年大阪労災病院 循環器内科  
部長、14年八尾市立病院 副院長、  
27年同院病院長を経て、31年から同  
院総長。



佐々木 淳 (ささき じゅん)  
医療法人社団悠翔会 理事長

### プロフィール

平成10年筑波大学医学専門学群卒業。  
社会福祉法人三井記念病院内科/消  
化器内科、15年東京大学医学部附属  
病院消化器内科、医療法人社団哲仁  
会井口病院副院長、医療法人社団玲  
瓏会金町中央病院透析センター、セ  
ンター長を経て、18年MRCビルク  
リニック(現:悠翔会)を設立。20年医  
療法人社団悠翔会、理事長



## お申込み

- 参加対象 全国自治体病院経営都市議会協議会加盟都市・組合の議会正副議長、  
議員、議会事務局職員、病院職員及び市長部局担当職員
- 定 員 300名(先着順)  
※ 1団体当たりの人数制限はありません。  
※ 定員に達した時点で締め切らせていただきます。
- 参加費 無料(ただし、協議会加盟団体以外は1人2,000円)
- 申込方法 全国市議会議長会ホームページより参加申込書を印刷し必要事項をご  
記入の上、必ず議会事務局を通じてファクスにてお申込みください。

【問合せ先】全国市議会議長会 政務第二部  
☎ 03-3262-5236 尾崎、鈴木